

No.186

防虫グッズ

笹原芳樹
カモシカ・スポーツ



ヘッドネット各種

¥700～1,600

タイプによって帽子と併用するものと単体で使えるものがある。いずれも軽量でコンパクトなものが多い

(左) ヤマビルファイター

¥1,200

私はこのおかげでヤマビルにやられなくなった。水ぬれに強いので沢登りにも有効。靴、衣類にスプレーして2週間もつので林業など山のプロも使っている



(右) スズメバチジェット ¥1,200

虫の中でも一番キケンなスズメバチを強力噴射で撃退する携帯用スプレー。私も秋の山には持って行くが未だ使用せず。ところで日本の山に棲むオオスズメバチは世界最大サイズなんですヨ



スプレー各種 ¥650～¥1,000

近年ディート不使用の天然成分の防虫スプレーが増えてきた。右端は大昔からあるハッカスプレー



蚊・マダニよけローション

¥1,280

肌に塗るローションタイプで蚊やマダニを寄せ付けません。ディート使用

私は幼いころから虫や生き物が大好きでした。小学生の時はラジオ体操が始まる時間よりかなり早く起きて、まだ暗い中、カブト虫やクワガタ虫を探し、昼は虫取り網を持って蝶を追っかけ、沼に行ってはカダヤシ(メダカっぽいグッピーみたいな魚)やエビ、ヤゴを探ったりと今風で言うアウトドア派だったようです。

そして小さいながらも自然からは色々と学ばせてもらいました。例えば、高い木から落ちれば息もできない程に苦しかったこと、イラガの幼虫(毛虫)を触ったら超激痛が走り腫れに悩まされたこと、冬の海は冷たいけれど海水によってしもやけが治ってしまったこと等々です。

小学校6年の時、初めてのクラブ活動は迷わず生物部を選んだものの、先生は植物専門でした。最初はガツカリもしましたが、そのおかげで植物にも興味を持ち、中学、高校、そして大学1年まで生物部で、大学は日大の林学科で学びました。私のことを日大山岳部の出身と思われる方もおられますが岳部(?)は生物部なのです。

さて長い登山人生、かわいい生き物ばかりではありませんでした。マダニが腹にささっていたり、ヤマビルで足が血だらけになったり、サルに石を投げられ新品のザックにキズが付いたり:そうそういかな虫は絶対イヤです。



虫よけメッシュパーカ & パンツ

¥6,380 & ¥4,130

繊維に虫よけ加工を施したウエアで、70回洗濯しても効果は持続する

虫よけ小物 ¥600～
バンドナ、アームカバー、ブランケットなどに虫よけ加工。おしゃれに使いこなして!

今回は各種不快害虫をさけるためのグッズの御紹介となります。

ヘッドネットにスプレー類各種、ウエアに小物と、お好きなタイプをチョイスして下さい。ちよつとは人間のエゴも感じつつ